

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成30年10月30日

和泉市長 あて

団体名 Glanz Wind Orchestra

代表者名 前田 佳那

所在地

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 定期演奏会

2. 事業の概要 吹奏楽を通じて、福祉施設を中心に慰問コンサートを行う。

3月末にホールで演奏会を開き、福祉施設入居者の来場を

促すと共に、学生中心のオーケストラが活躍する姿を広く

市民に楽しんでいただき、音楽文化・教育文化に貢献する。

3. 事業費総額 370,000 円
(うち、対象経費 370,000 円)

4. 交付希望額 185,000 円

5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)

6. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	グランツ ウィンド オーケストラ		
団体名	G l a n z W i n d O r c h e s t r a		
団体の目的	この吹奏楽団は、吹奏楽を通じて団員相互の友愛と親睦を図り、その活動により心豊かな情操と節度を養い、地域社会の教育文化の発展に貢献することを目的とする。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X ()
フリガナ	マエダ カナ		
代表者氏名	前田 佳那		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ マエダ カナ 前田 佳那		電 話 F A X ()
設 立 年 月	平成29年 7月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (回発行) 無	会員数	23 人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域社会の教育文化の貢献のため、年齢を問わず、地域の方々に喜んでいただける演奏会を開く。		
主な活動の実績	平成30年3月4日光明台北小学校コーラスクラブ第7回定期演奏会		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	定期演奏会	
事業の必要性 ＊別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 中学校のクラブ活動等で培った吹奏楽の経験・スキルや吹奏楽への熱意を、クラブ活動を卒業して終わりにするのではなく、何かに活かしたいと考えた。音楽はスマホやタブレットで再生して聴くのが当たり前になっている時代に、生の吹奏楽演奏でしか伝えられないエネルギーを、地域の方々に届けて元気にしたいと思う。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 なかなか外出する機会がもてない・世間一般のコンサート会場へ赴くには敷居が高いと感じる人々（福祉施設入居者等）を中心に、音楽のエネルギーを届け地域を元気にする。弥生の風ホールでの演奏会では、福祉施設入居者が外出を楽しむに機会をつくると共に、学生が中心のオーケストラが活躍する公演を聴いてもらうことで、特に同年代の学生・若者への刺激となり、教育文化・音楽文化の向上につなげることを目標とする。	
事業内容 ＊別紙添付可	（主な対象者） 全和泉市民 参加予定者数 延べ270人 （事業実施期間） 4月～3月 慰問コンサート 3月中旬 演奏会 （事業実施場所） 福祉施設・弥生の風ホール （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 市内の福祉施設などへ慰問コンサートをする。世間一般に行われているコンサートに出向くことがなかなか出来ないに入居者の方々に、生の吹奏楽の演奏を楽しんでいただく。また、3月末に、活動の集大成として、定期演奏会を行う。福祉施設等にチラシを配り、普段外出する機会があまりない入居者の方にとっても、参加しやすい演奏会となるよう、工夫をする。大きな舞台での演奏ならではの感動を届け、外に出る機会が少なくなりがちな入居者の方が、外出を楽しむ機会にもする。また市内全体からも来客を募り、和泉市の音楽教育の発展にも貢献したい。	
事業スケジュール	時期（月） 4月 ～3月 3月中旬	内容 慰問コンサート 弥生の風ホールコンサート

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 定期演奏会

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	185,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	125,000	入場料、協賛
自主財源	60,000	団費
合 計	370,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
使用料及び賃借料	230,000	会場ホール借上料
消耗品代	50,000	事務用品、小道具、楽譜等購入費
委託料	20,000	当日楽器運搬代
印刷製本費	20,000	演奏会ポスター、パンフレット
備品費(対象経費)	50,000	小物打楽器購入費
備品費(対象外経費)		
合 計	370,000	
対象経費	370,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ ☒ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

備品購入シート

申込事業の名称	Glanz wind orchestra
備品の名称	打楽器
備品の規格・数量等	マラカス、グロッケン
備品の金額	¥50,000
備品購入の必要性	(申請事業における備品の必要性について) 施設訪問等、移動する場面が多いので、持ち運びのしやすい小物楽器が必要。平成 30 年度においても慰問コンサートや各イベントに多数出演する中で年間通じての練習・活動に使用するため、連続でリースするより購入の方が安価となるため。 また、発生時期を予想しづらい慰問コンサートの依頼に柔軟に対応するためには、団体の備品として安定して手元におく必要がある。 (使用目的) 定期演奏会や慰問コンサート、イベント

※予算書に備品費（対象経費）を計上されている場合は必ずご提出ください。